

令和3年度 第3回 北杜市総合計画審議会
《会議録》

- 1 日 時 令和3年9月28日（火）14:00～16:30
- 2 場 所 北杜市役所 北館3階 大会議室
- 3 出席者 【会長】藤原真史
【副会長】矢野 望 北原正倫
【委員】小川昭二 村田 茂 清水 精 小池雅美 内藤和心 日野水丈士
堀内敏光 小林喜文 安達義通 花谷泰広 小池啓一 井上能孝
浅川英三 功刀孝次郎 佐野 極 矢崎憲恒 渡邊雅人 飯田直也
下田実奈 中澤尚志 飛矢崎雅也（敬称略）
【市役所】市長 上村英司
副市長 小林 明
教育長 輿水清司
政策秘書部長 宮川勇人 企画部長 中田治仁
総務部長 中山晃彦 健幸市民部長 八巻弥生
福祉部長 伴野法子 森林環境部長 大芝 一
産業観光部長 輿水伸二 建設部長 大輪 弘
上下水道局長 浅川和也
【事務局】政策推進課長 浅川 豪
政策推進課 計画推進担当 向井幹裕 篠原 亮 有賀 翼
【委託業者】特定非営利活動法人SCOP 鷲見真一 木亦千尋
- 4 会議録署名 飯田委員 井上委員
- 5 公開・非公開の別 公開
- 6 傍 聴 なし
- 7 会議内容 1) 開会
2) 挨拶
3) 議題
議題①総合計画の策定の流れについて
議題②部門別計画について
議題③その他
4) その他
5) 閉会

8 会議経過

1) 開会 [14:00]

2) 挨拶

(会長挨拶要旨)

- 8月の第2回審議会は書面開催になったため、対面の審議会は7月の第1回目より2カ月ぶりである。
- 今後の流れとして前回までの2回と今日を含め11月までの複数回の会議を経て素案をまとめ、12月には、議会に素案を報告して、1月にはパブリックコメントを実施する流れで進めている状況。
- 本日も短い時間ではあるが、熱心なご審議をいただくとともに、スムーズな議事進行が出来るよう御協力をお願いしたい。

(市長挨拶要旨)

- コロナ禍を契機に、人々の価値観や働き方が変化し、都市から地方への新たな人の流れが加速するとともに、今後、デジタル技術の進展が、市民生活や企業の経済活動など、社会のあらゆる場面で大きな変革をもたらし、新たな価値を生み出すものと期待されている。
- 持続可能な社会を目指した脱炭素社会の実現に向けた取り組みも進みつつある。
- 第3次総合計画においては、このような社会背景を踏まえ、10年後のありたい姿として、子どもが賑わう夢かなうまち、誰もが幸せを感じるまち、世界を魅了し、持続可能なまちを目指すこととしており、こうした誰もが分かち合い、共感し合える、心の豊かさを実感できるまちの未来像を、積極的に発信していく。
- その上で、この未来像の実現のため、日照時間日本一、豊富な水資源などの豊かな自然環境と都心からの近さといった本市の強みを生かしつつ、中部横断自動車道、リニア中央新幹線の開通に伴う交流人口拡大のメリットを取り込みながら、新たな地方創生に積極的に取り組んでいく。
- 具体的には、子どもの数を10年で2倍にするという高い目標を掲げる中で、二拠点居住や移住定住に重点的に取り組むとともに、子育て、教育施策に一層磨きをかけ、若い世代に選ばれるまちづくりを進める。
- 本日の会議では、新たな総合計画が目指す、こうした未来像の実現に向けた具体的な施策となる基本計画について、ご審議いただきたい。
- 委員の皆さんには、ぜひとも、専門の知見や豊富な経験をもとに、様々な視点から忌憚のないご意見を賜りたい。

3) 議事

議題①今後の計画策定の流れについて

事務局から資料1「今後の計画策定の流れ」に基づき、説明。

(意見等なし)

議題②第3次北杜市総合計画 前期基本計画部門別計画について

事務局から資料2、資料3の部門1、2について説明。委員からの質疑や意見等については、次のとおり。

(発言者)	(発言内容)
委員	事前配布資料と本日の配布資料は、何が違うのか。
事務局	事前配布資料は参考資料で、本日配布した資料は若干修正した部分がある。資料4は、事前配布ではA4縦版だが、本日はA3横版になっている。 また、事前配布資料で送付した第2次総合計画基本計画は、現在策定している3次と2次との対応がわかるよう、参考として送付したものである。
議長	本日の審議では、資料4は、資料3を理解するための参考資料という位置づけで、資料4の踏み込んだ議論は次回以降となる。資料4の中ほどに第2次総合計画の対応が掲載されているので、どのように施策が継承されているかという観点で資料をご覧ください。
委員	本日の審議は、資料3にある第3次総合計画部門別計画のヘッドラインの議論をするのか。そのようであれば、先に第2次総合計画基本計画から変更した点について説明をしてもらった方が、意見がぶれないと思う。 第3次総合計画部門別計画の体系は、第2次総合計画の進捗評価やSDGs、社会的な要請、地球環境の変化、パンデミックが起こっている社会変化を踏まえての変更かと思う。案を作られた方々の思想を教えてください。上の方が議論しやすいかと思うがいかがか。
委員	第3次総合計画の基本構想で、5つのありたい姿を挙げている。 ありたい姿と計画体系の括り方が違うように見受けられるので、併せて説明してほしい。
事務局	第2次総合計画は、8部門で100施策以上のボリュームがあり、わかりやすさの点でも課題があった。 体系変更の考え方は、上村市長が掲げた「まちづくりの8つの視点」や「マニフェストの実現」などがある。 ありたい姿と部門計画との関連性については、10年後の本市のありたい姿をバックキャストで描き、大きな目標を掲げた上で、それを実現するための施策の体系を部門別計画として表したものである。現時点でその関連性がわかりづらい部分もあると思うが、委員等の意見を踏まえ、今後整理していきたい。
委員	総合計画は、50年後、100年後にどういうまちをつくるかという視点で、次の10年間で何をすべきかを示す計画であると認識している。今後10年を考え、この政策に取り組むというのはわかるが、その先にどういうまちがあるのかという未来像とつながっていないと、これはいったい何の計画を作っているのかとなってしまうのではないか。そのあたり市はどのように考えているのか。
事務局	基本構想で掲げる5つのありたい姿を実現するためにそれを実現するための政策体系として部門別計画を位置付けている。 資料4の「部門別計画検討シート」は、シート左側端にありたい姿を実現するための目標とその横に主な取組内容をまとめており、そういう考え方で整理している。

委員	<p>今回の総合計画はわかりやすさが一つのコンセプトであるという点は非常に共感している。その上で、5つの未来図に付随する形で、下に大きな目標がぶら下がっている形が必要かと思う。市民が総合計画を見て「うちの市はここを目指しているんだ」「こうなっていけば我々は幸せになっていくんじゃないか」といった希望を持ってないと駄目ではないかと思う。新聞の見出しと同じで、最初のタイトルで興味を持った記事の中身を見ていくと思う。最初の5つありたい姿のキャッチコピーは、とてもわかりやすいが、もっとわかりやすくした方がいいという意見は前回の書面開催の意見として書かせてもらった。</p> <p>どういう未来像になるのか、それに対して市はどのような施策をするのかを見やすく、わかりやすく示し、市民がちゃんと理解をしてくれるという共感部分が非常に大事だと思う。今後、作り込んでいく中で市民目線は非常に大事だと思う。</p>
議長	<p>全体的なコンセプト、ありたい姿からどのように導き出し、部門別計画にしたのか、関連性を示す必要がある。</p> <p>現段階での見通しなど何か事務局から共有しておけることがあるか。</p>
事務局	<p>ありたい姿では、資料4（別紙）で示しているとおおり、それぞれ細分化したより具体的な内容をまとめている。</p> <p>細かく再分化した部分と資料4の目標の部分に関連づけて、わかりやすいメッセージとして、5つのありたい姿のキャッチコピーでまとめている。キャッチコピーについては、引き続き庁内でも検討し、最終的な案を提示する。</p>
委員	<p>前回までの会議資料で、2030年の北杜市のありたい姿が5つ挙げられていた。先ほど、わかりやすい計画にしたいという事務局からの説明があった。市民にとってわかりやすい計画とするには5つを並列にするのではなく、中核となる姿・将来像に大目標を一つ置いて、それと関連した形で他の施策を導き出していく方が、市民にとってもわかりやすいものになると思う。</p> <p>そこが不明確であると、全体に影響してしまうので、何を大目標にするのかを一つ決めて進めるのがよい。</p> <p>私の意見としては上村市政の最大の目標というのは「子どもの数2倍」で、この目標は非常にわかりやすい。そこから、ありたい姿として打ち出して、そのために何をするのかという形で導き出していくのが良いのではないかと。</p>
委員	<p>一つに決めてとのことだが、どの項目も必要で大切な項目であるので、一つずつ審議していく方向で進めた方が良いと思う。</p>
議長	<p>意見を踏まえて、これから絞り込み、見せ方を検討されるかと思うが、現段階で事務局から発言があるか。</p>
事務局	<p>基本的には一番上にある本市のコンセプトは「人と自然と文化が躍動する環境創造都市」を継承するものとしている。これに向けて、上村市長が掲げた「8つのまちづくりの視点」や社会的な背景を踏まえながら、体系を固めていきたい。その中で、10年で子どもの数を2倍にするという大きな目標に対し、しっかりとチャレンジしていく形を示していきたいと考えている。</p> <p>ありたい姿では、例えば10年後に子どもの数が2倍となり、子どもでにぎわう夢葉うまちとはどんなまちか、その時の市の姿というのは一つではなくていろんな要素が織り交ざった姿になっているのではないかとこの視点に立ち、溶け込ませた形の表現をしている。</p> <p>表現の仕方、内容、掲載の順番に関しては今後も引き続き検討していきながら最終的な案として示していく。</p>

委員	<p>例えば、子育てについては出産から北杜市に住む場合は、出産費用の補助や子育てに係る経費を全て無料化にするとか、産婦人科に関しては医師がいないので医師の確保に取り組んでいただきたい。</p> <p>教育では、グローバル化を踏まえてインターナショナルスクールを小中学校に設置することで、英語教育という魅力が出てくる。そのことで、北杜市で子どもを産みたい、教育を受けたいという魅力あるものにしていくことが必要である。</p> <p>子どものサポートに関しては現在、県内では診療心理士によるサポートが増えてきている。また、良い教員をなるべく北杜市に迎え入れるということも必要だと思う。</p>
議長	<p>本日は、個別の取り組みを紐付けるために、この体系の中に重要な要素が組み込まれているかという観点でご発言いただければと思う。</p> <p>事務局には、基本構想で掲げたありたい姿を具体化するために基本計画、部門別計画、個別事業があるというストーリーを練っていただきたい。</p>
委員	<p>総合計画の体系図の中には、それぞれの施策が載っているが、「推進」「促進」「充実」「強化」という取り組みの方向性を示す言葉がつけられている。同じような言葉だが、それぞれの項目に対する市の姿勢が表現されていると認識している。もう一度それぞれの意味を確認して整合性を取っていただきたい。それぞれ所管する部門がその表現でよいのかチェックをお願いしたい。</p> <p>例えば、私が調べたところでは、「推進」は事業が達成できるように努めることで自分が主体、「促進」は物事が早く捗るように促すことで他人が主体、「充実」は既にあるものの内容を濃くする意味がある。</p> <p>例えば、資料3【112 協働による地域づくりの推進】【313 市民・企業等との協働による健康づくり】とあるが、どちらも同じ「づくり」だが、一方は推進があり、もう一方は推進がない。【312 疾病の早期発見と重症化予防の促進】とあり、【331 介護予防と生きがいづくりの推進】とある。こういった部分をもう一度チェックしてほしい。</p> <p>また、市の姿勢が示される言葉なので【323 感染症対策の充実】とあるが、今の現実を見れば「充実」よりも「強化」の方があっているのではないか。同じように【412 防災・減災への危機管理の推進】とあるが、この危機管理も「推進」ではなく近年の災害が多い現状でいえば「強化」としてほしい。</p>
委員	<p>部門別計画の体系が5つに整理され、かつ内容が明確になっているのはすごく良い。何度も意見があったところだが、将来都市像とまちづくりの視点と体系を1枚の紙にまとめていただき相関関係が分かるようにした方が良い。</p> <p>また、SGDsは本当に必要なのか。とってつけたような感じがする。むしろ将来都市像の未来のありたい姿というのをそれぞれの施策に追加していくのも良いかと思う。そうすれば都市像とそれぞれの体系が結びつくと思う。</p> <p>体系図に関して、5つに分かれているが、順番はこの順で良いのかどうかももう一度議論してほしい。「市民参画」というのが今回のメインで、次に「子育て」ということで上位二つの優先順位が高く、市長がやりたいことが前面に出ていると思うが、子どもを2倍にすると本気で考えているのかこの計画からは見えてこない。</p> <p>例えば、なぜ子どもが少ないかという若者が市外に出て行ってしまっているからだと言える。なぜ出ていくかという働く場所がないからで、にもかかわらず、「産業経済・観光」が計画体系では最後の5番目にあるというはどういうことなのだろうかと思う。</p> <p>また、子育ての部分に関して、そもそも問題なのは子育て環境ではなく、出会いが無かったり、結婚していない人が多いという意見もある。その部分が抜けているように思える。ここに関して本当に子供を2倍にしたいと考えているのかと思う。</p>

資料2の基本フォーマットに関して、成果指標をつくとあるが、第2次総合計画でやってきたことが検証されていないと思う。検証を踏まえてやっていただきたいと思う。

委員 先ほど言葉の指摘があったが、関連して資料4の部門別計画で、「検討します」で終わっている箇所が13ある。課題があり、検討し、検討した結果を課題解決につなげていくことが計画かと思う。そこは明確にしていきたい。

もう一つは「体制を構築する」や「仕組みを構築する」等も5、6箇所あった。これに関しても構築した後にどうするかが重要なので、修正していただいた方が良い。

議長 これまでの発言をまとめると、1点目は、言葉の使い方や市の姿勢を示す表現についてのご意見、2点目は、将来像と部門別計画を1枚紙で整理するとともに、5つの並びがこれでよいのかという指摘、3点目は、成果指標に関して第3次総合計画をより効果的に推進していくには第2次総合計画を踏まえて決定していく必要があるのではないかというご意見があった。

事務局から方針や今の検討状況等の説明を求めたい。

事務局 言い回し、体系の並びに関しては、再度、庁内で確認し、整理する。次に、ありがたい姿と部門別計画の関係性については、わかる資料を用意する。

SDGsの考え方に関しても整理していきたいと思う。

また、部門別計画の5つの順番に関しては、市長の示した8つのまちづくりの視点の順番で整理している。今回、総合計画の中でも子どもの数を2倍にするということを大きな目標として進めているので、それらを踏まえ順番については今後、再検討していく中で整理したい。

働く場の確保に関しては、資料4 部門（政策）→施策（大）【54新たな産業創出と戦略的な産業誘致の推進】で施策を展開していくイメージで考えている。

2次総合計画の検証に関しては、2次に計画全体を評価する指標が設定されていないため、計画全体の検証が難しく、課題となっている。総合戦略では、1次の検証・分析をしているので、それを参考にしながら第3次総合計画の組み立てをしていきたい。

用語・文末（検討します）の件は、確認する。なお、現時点で庁内で方針が確定していないものなどは、「検討します」と記載しているものもある。最終的には、委員からのご指摘も踏まえ、庁内で意思決定をしていきたい。

議長 体制・仕組みの構築ではなく構築した後にやることが本来計画に入るべきだということも重々承知だとは思いますが、そこを強く意識して、詰めていただきたい。

他、何かあるか。

委員 総合計画を策定する際に気になるのが、解決されないまま同じところを回らないようにしてほしい。1次、2次、3次で同じことをしないためにも検証を重視していただきたい。前にやった失敗を繰り返さないという視点が重要だと思う。

議長 全員共通している考えかと思うが、計画をつくり満足するのではなく、実現性のあるものを最終的にまとめて行ってほしい。

委員 質問だが、本日配布されたたたき台の各施策とそれに対する取組内容に関しての検討は、今後の会議で議論されるか。

議長	<p>今回、事務局から伺っているのは、資料3の「計画全体の体系」、資料4の「施策」「主な取組概要」などで、市の目指すありたい姿を実現するために、必要な項目が盛り込まれているか、不足している部分はないか、挿入箇所がおかしくないかなどをご確認・検討いただきたい。</p> <p>資料4の部門別計画の詳細は、市でまだ詰めている段階なので、今後ご意見をいただくことになる。</p>
委員	承知した。
委員	<p>総合計画を見直すにあたって、コロナ時代の対応、デジタル・DX、リニア・中部横断道完成後、超少子高齢化、manifestoの対応等がベースにあると思うが、見直しが必要でやっていかなければいけない部分が前面に出ていないように感じる。</p> <p>5つのありたい姿に対して、施策の中でこれらをやっていけば子どもの数が増えるかと言われたら他にも重点をおいてもっとやらないといけないこともあると思う。どれが大事でどういう順番にするのか、大項目をもっと増やしていく必要もあると思う。</p> <p>項目に関して、資料4の【3532子どもの貧困対策】は【44地域福祉の充実】の中に含まれているが、【11子育て家庭への支援】にもあるべきではないか。</p> <p>【343障がい児支援の充実】も、子育て分野に関係してくると思う。まったく異なるところに区切って入れるよりも、関連する部分に関しては、まとめる考え方もあるのではないか。</p>
事務局	<p>事務局案では、よりシンプルでわかりやすい体系を目指して政策を5つの大項目にまとめている。</p> <p>5つの政策カテゴリ、体系をどのようにわかりやすく表現していくのが良いのか、委員のご意見等を参考に庁内でも再度検討して整理をしていきたい。</p> <p>また、施策（中）では、複数の施策（大）に関連するものもあるので、それらの分け方や表現の仕方などについても整理したい。</p>
委員	<p>資料3が見にくい。理由は、色で縦割りの色付けになっている。</p> <p>例えば、この施策をやるとこの政策を達成できるといった色付けをしていたらだけと見やすいし、関連が付きやすいのではないか。</p> <p>もう1点、3桁の数字が分かりづらい。2桁以上が出てきたら混乱すると思うので、ハイフンやドットなどで区切った方がわかりやすいのではないか。</p> <p>体系を見直すとのことなのでこのあたりも見直していただけたらと思う。</p>
事務局	ありたい姿から具体的な施策までの関連性などが、どなたがみてもわかるように、見やすい形を目指してしていきたい。

議題②第3次北杜市総合計画 前期基本計画部門別計画について

事務局から資料3に基づき部門の3、4、5について説明。委員からの質疑や意見等については、次のとおり。

(発言者)
議長

(発言内容)

ただいま事務局から、資料3の右側部分（部門3～4）について、説明があった。現段階では資料4を用いて説明いただいたような形で関連する部分に関しては矢印でここに記載というような方式で、関連性を表す方針とのこと。そうすることで、複数に関わるようなものに関しては、現時点では暫定的に

入っているという理解でよろしいか。

また、掲載箇所が違うという意見があれば今後も整理の余地があるのか。

事務局

最終的な体系は、ご意見をいただいた中で固めていきたい。

委員

項目に対して、皆さんのご意見を踏まえて事務局で整理していく作業は、当然必要。北杜市の取り組みとして、行政の立場として、縦割りと言ったら怒られるが、それぞれの担当部門があるのできちり落とし込むということが大事なので、この作業は否定しない。

一方で、今回の一番の趣旨である市民の皆さんにわかりやすくということであれば、どんなにこの項目を並び替えても、同じだと思う。このような作業とは、別に立体的というか、横串で示したようなプレゼンテーションを市民の皆さんにしていく必要があると思う。

私どもの会社は、ヘルスケアに関わる仕事をやっている。今までは、医療用医薬品の開発や製造など、治療に関わる仕事をしてきたが、社内の問題意識として、これからは人生100年時代になり、治療だけでなく、未病・無病であったり、一人の人生の視点で考える必要があると考えも変化してきている。今、2番目の分野が気になる人は、10年経ったら3番目、4番目の方が気になるなど変化すると思う。だからこそ、今の時代に相応した、市民にわかりやすい、横串のような切り口での議論もこの場では必要ではないか。

ヘルスケアの観点から、生まれてからお亡くなりになるまでのライフステージで、どういう魅力をこのまちが発信できるかが非常に重要。人生の最期まで北杜にいたいと思うメッセージが大事。今後こういう議論もできたら良いと思う。

委員

先ほどの佐野委員の横串のご意見は大賛成で、私もそう思う。

例えば、部門別計画体系であれば【531工業振興の推進】【532商業振興の推進】と【43自然環境保全】の取り組みがそれぞれが別個で進んでいくと、相反する施策ができてしまうので横串を刺して進める必要があると思う。

また移住者は自然に魅力を感じて移住してくるので、移住推進とも横串を刺してやっていく必要があると思う。

長野県の原村では、平成9年に環境保全条例を設定し、ペンション・別荘で快適に過ごすゾーン、農業と居住地が混在するゾーン、サービス業や産業が集結するテクノゾーンと分けて、工業商業を推進していくゾーンと自然を大切にすゾーン、居住農業を大切にすゾーンなどをつくり、それぞれを大切にしながらすみ分けている例もあり、横串を刺して取り組んでいく必要があると思う。

7月の会議で、今後、財政が苦しくなってくると説明を受けたが、計画体系の中に財政の健全化が見当たらない。

北杜市は合併してできたので、それぞれのまちに箱物が多い。総合支所も8つのまちにそれぞれ必要なのかという議論もあるとおおり、人口あたりの公共施設が多いと思う。財政の健全化を検討していくことも必要ではないか。

事務局

これまでは総合計画とは別に計画期間の異なる行財政改革大綱・アクションプランを作成していた。今回は、総合計画と計画期間を併せて、冊子を一体化させ、総合計画を下支えする体系で整理し、計画の重複解消や統制力・実効性を高めていきたいと考えている。

行財政改革プラン（仮称）の内容は、現在、行政改革推進委員会で策定しているところであり、最終的にその内容を説明したいと考えている。

議長	<p>行財政改革プラン（仮称）については、行革の推進委員会が審議し、後に総合計画と一体化するとのこと。</p>
委員	<p>行革については、類似する事業等を複数の課でやることが多く見受けられるので横の連携体制を是非この機会に進めてほしい。</p> <p>部門別計画の農業関係の項目に関して【511農地の保全と農業生産基盤の整備】を「整備の推進」、【512特色ある農業の振興】を「農業の推進」や「農業の強化」という文言に変えてほしい。</p>
委員	<p>行財政改革プラン（仮称）よりも総合計画が上位計画であり、行財政改革プランの内容を鑑みながら、総合計画の策定をするべきではないか。</p>
事務局	<p>第3次総合計画の前期基本計画は、第1章にリーディングプロジェクトとして「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を位置付け、第2章にこれまでの基本計画部分になる「部門別計画」、第3章に「行財政改革プラン（仮称）」で構成している。</p> <p>行財政改革プランは、総合計画を下支えし、その実効性を高める役割を担っており、計画の性格からも独自性を保つべきと考えており、別途策定したものを一体化して閲覧性や統制力を高めるのがねらいであるのご理解いただきたい。</p>
議長	<p>第2次総合計画までは、基本計画の一つのカテゴリとして「行財政」に関する政策が入っていたが、第3次総合計画は、その総合計画を下支えする一つの部門としての整理かと思う。</p> <p>また、先ほど小池委員から農業分野の項目に関して「推進」「強化」とご意見があったたので、事務局で検討をお願いしたい。</p>
委員	<p>行財政改革プラン（仮称）が総合計画と一体化する予定ならば行政改革推進委員会での議論の内容や資料を共有する必要があるのではないか。</p> <p>また、部門別計画について、2つ提案したい。</p> <p>1点目は、資料4【1111多様な主体が市政に参加できる機会創出】にて「対話やワークショップの手法の活用」とあるが、これに「パブリックインボルブメント」という手法を追加されたい。市民参加・協働を考える上で非常に重要だと考えている。</p> <p>2点目は、資料4【23魅力ある学校教育の推進】の「現状と課題」の「また、保護者からは、地域性を活かした特色ある教育が、期待されており」とあるが、私もそのとおりだと思う。そのために「学校と地域との協働による魅力ある教育づくり」という文言を追加してほしい。現在、全国で様々な取り組みが実施されており、既に魅力的な教育に成功しているところでは「学校と地域との協働」という文言が入っている。</p>
事務局	<p>行財政改革プラン（仮称）の情報共有については、可能な限りお示ししていきたい。策定状況を踏まえ、11月の第6回審議会で説明したいと考えている。</p> <p>市民参加、意見聴取の手法については、事業を進めるうえで参考にさせていただく。</p> <p>教育に関しては、委員のご意見の内容は、資料4の【25魅力ある学校教育の推進】の【252家庭・地域の教育力の強化】の【2523地域教育力の向上】にそれらを踏まえ記載しているが、表現方法を含めてどのように感じられたか。</p>
委員	<p>【2523地域教育力の向上】を拝見したが、「地域との協働」とはわからなかったし、従来との差異が感じられない。北杜でしかできない教育とすべきで、人々が魅力を感じるようなメッセージを持った項目が必要なのではないか。</p>

委員	<p>資料3の【5 産業経済・観光】について、農業・林業・商業・工業にも具体的な施策を盛り込んでいただきたい。これについては今後出てくるかと思うが、前回の資料では外に置かれているのではないかと思った。</p> <p>他の項目も重要だが、他の委員同様、【5 産業・観光】の優先順位が5番目ではなく、真ん中あたりに位置するべきだと思う。</p>
委員	<p>【5 産業・観光】の優先順位について、私も同じ意見。</p> <p>農業振興については、我々も協力し、取り組みたいと考えている。可能であれば文言を追加されたい。</p>
事務局	<p>【5 産業経済・観光】の体系での優先順位、内容については、ご意見を参考に庁内で再度検討する。</p>
委員	<p>私の感覚だが、「わかりやすさ」「みやすさ」を目指しているのであれば、資料3の施策（中）が71項目あるのは多いと感じる。読んでもらいたい、知ってもらいたいのであれば、まとめられるものはまとめるべきだと思う。</p> <p>具体的には【21子育て家庭への支援】【22安心して子どもを産み育てられる環境づくりの推進】【23魅力ある学校教育の推進】【24教育環境の充実と学校施設の整備】、【341障がい者（児）支援の充実】【343障がい者（児）支援の充実】、【323感染症対策の充実】は、新型コロナウイルスに関連した記載かと思うが、10年後のことを考えての新型コロナウイルスについての記載であれば【323感染症対策の充実】は不要だと思う。</p>
委員	<p>私は感染症に関しては、今後どのような状況になるか分からないと思うので、必要なことで外してはいけないと思う。</p>
委員	<p>【3 福祉と健康】についても他の部門と関連してくるものもあり、実行していくためには、市役所内の部局間の横の連携を取っていく必要がある。</p> <p>もう1点、文章がよくわからない点がある。</p> <p>例えば、「高齢化」とあるが、北杜市は「超高齢社会」になっているので、それらを踏まえ、文言を統一されたい。また【334介護保健サービス提供体制の確保】とあるが「健」の漢字が違う。誤字脱字についても再度確認されたい。</p>
委員	<p>【323感染症対策の充実】の項目はやらなくていいと考えているのではなく、計画としてまとめられるのではないかとの考え。市民に伝わりやすく、見やすくすることで、より知ってもらうことを目指すのならば、項目を減らしまとめる必要があると思う。</p> <p>例えば、【323感染症対策の充実】と【321地域医療の充実】はまとめられるのではないかと思う。</p>
議長	<p>各委員から項目が多いというご意見をいただいた。見せ方に関しては、市として、少し工夫していただきたい。</p>
委員	<p>見やすくするために項目をまとめて減らすという方向性であるが、大枠が分かりやすいものの、やるべきことが削られたり大事なことが抜け落ちたりする可能性があるのではないか。</p> <p>見やすく、わかりやすくは必要だと思うが、抜けが無いようにしてほしい。</p>
委員	<p>パンデミックに対して構える必要はあると思う。一つの施策として独立させる考え方もあると思うが、地方自治体としては防災も含めた危機管理として考える必要もあるのではないか。</p> <p>また、【34障がい者の福祉の充実】に関する施策は具体的には、何を示すのか。農福連携の形で障がい者を受け入れるということやパラアスリートとスポ</p>

ーツ振興について重要視し、取り組んだら良いと思う。

事務局 【34障がい者の福祉の充実】の具体的な施策の内容は、資料4のP16に記載している。記載してある内容以外にも「障がい者計画」「障がい者福祉計画」「障がい児福祉計画」に記載している施策などを推進していくところであるが、委員の皆さんの意見等も参考に、今後検討していきたい。

また、障がい者スポーツの振興については、今回の計画では、【スポーツ振興】のカテゴリに含んでいる。

委員 障がい者福祉の充実に関しては社会的要請が高まっているので、早めに手を挙げると非常に特色が出せるのではないかと個人的には思う。

委員 資料3【43自然と暮らしが共存するまちづくりの推進】に関して、北杜市の魅力は豊かな自然と豊かな景観、安心安全の地域であることだと思う。

これらを積極的に守り、後世に伝えていく施策を充実させていただきたい。

具体的には【432自然環境の保全と公害防止】では「公害防止」という言葉は古いと思うし、【433環境保全意識の向上】では「環境保全意識の向上」という甘い言葉では自然環境を守っていくという強い意識が感じられない。

今年、熱海の盛土崩落により犠牲者が出たニュースがあったが、その時専門家が警戒の弱い自治体が狙われると指摘していた。一自治体が出来るとは限られるが、専門家の意見なども聞き全国有数の自然景観を持っている本市であるからこそ、自然景観を守る施策を示してほしい。

事務局 【43自然と暮らしが共存するまちづくりの推進】に関して、自然景観を守るための施策内容を引き続き検討する。

委員 私は農林業の振興は北杜市にとって大切な項目だと考えている。先ほど農業の話が出たが、林業は見過ごされがち。現在、森林の管理が行き届かなくなっていることが問題になっている。資料4【51地域特性を活かした農林業の振興】の【現状と課題】の5つ目の○に「森林の所有者・管理者が高齢化～」と書かれているが、これは2018年森林経営管理法に基づいて書かれていると思う。私自身北杜市で林業に携わっている方の中に移住者が多いと感じている。行政が積極的に管理していくよりも、林業を志す方へ開いていく方が良いと思う。

例えば、鳥取県智頭町では自伐型林業を使った町おこしに成功している。そういった先進事例なども参考にすることで、市長が掲げる子ども2倍政策と紐づけできるのではないかと考えている。

委員 今、林業で一番問題になっていることは地滑りや土砂災害の対策。その他に国産材の利活用。国産材も人気が出てきているので森林組合と連携して林業を活性化させる良い機会だと思う。

委員 部門の【4 環境・都市基盤】【5 産業経済・観光】は、世界の流れから見ても切っても切り離せない関係だと思う。特に施策(大)の【42ゼロカーボンシティへの挑戦】【43自然と暮らしが共存するまちづくりの推進】【44安心して心地よく住み続けられるインフラ整備】は【5 産業経済・観光】とリンクしてくる部分だと思う。

持続可能な部分は、SDGsにも関わってくる。【4 環境・都市基盤】【5 産業経済・観光】を融合させて持続可能な成長を見据えたビジョンを作るべきではないか。

委員 他の委員から意見があるように「経済と観光」「農業と福祉」「幼児教育と高齢者」等、今後、縦割りだけでは考えられないことが多く出てくる。

連携したものや今後シナジーがおきそうなもののプロジェクトの項目を新たに立てて、各課が連携して行うのも良いと思う。

委員 観光の分野に関して、観光の政策は北杜市にとって今後も重要な分野だと思う。観光協会としても観光課と意見交換をしていきたい。

事務局 部門を横断する項目の表し方に関しては、もう再度整理し、委員の皆さんの意見等を参考にわかりやすい形で示したい。
観光についての意見交換に関しても関係部署と調整して参りたい。

議題③その他

(特になし)

4) その他

- 前回の書面開催時に配布しました委員報酬の支払いについて、「債権者登録依頼書」を本日、ご持参いただいた方については、この後事務局に提出をお願いしたい。
- 次回は、10月13日（水）14時から市役所大会議室（本日と同会場）で開催する。

5) 閉会 [16:30]